

切削加工技術セミナーⅡ 「切削加工工程の改善ツール」

岡山県では、難削材に対応した切削加工技術や、複雑な加工形状部品の品質・生産性向上のための5軸加工など、加工技術高度化支援事業として、専門セミナーや実践的な加工実習講座を企画・開催しています（委託先：（公財）岡山県産業振興財団）。今年度の切削加工技術セミナー第1回目は「切削工具から見た生産性向上」のタイトルで切削工具メーカー3社様より講演頂きました。

2回目の今回は加工技術から少し視点を変え、切削加工企業様特有の現場課題の解決に向けた改善ツール、工程管理ツールをご紹介します。切削加工現場の課題に対応可能な、実践的なツールをご紹介しますので、現場作業に携わられている方、管理・監督者の方等、広く切削加工関連企業の皆様の参加をお待ちしています。

◆ 日 時 令和元年11月19日（火） 13:00～16:20

◆ 会 場 中国職業能力開発大学校（721室）

倉敷市玉島長尾 1242-1 TEL:086-526-0321

◆ プログラム

1. 13:00～14:00

「監視カメラシステムによる作業現場のモニタリングと異常検知」

【講 師】パナソニックソリューションズジャパン株式会社

畑 利広氏

【講演要旨】作業エリア、工作機械の稼働状況を監視カメラでモニタリングし、機械稼働状況の把握、異常時の迅速対応、セキュリティの確保などに活用できるパナソニック様のシステムをご紹介します。

2. 14:10～15:10

「パトライトのIoTソリューション」

【講 師】株式会社パトライト

吉原 久雄氏

【講演要旨】工作機械のシグナルタワーの情報を起点にしたIoT現場管理システムで、工作機のメーカー、フロアレイアウトに制約を受けることなく、企業規模に合ったシステム構築が可能なツールを豊富な導入事例でご紹介します。

3. 15:20～16:20

「ワイヤレスボールバースystemによる予知保全」

【講 師】レニショー株式会社

千藤 秀昭氏

【講演要旨】工作機械の精度検査を日常点検化し、傾向管理を行うことで設備トラブルを未然に防ぎ、保全のタイミングの適正化に繋げるワイヤレスボールバースystemによる予知保全の考え方をご紹介します。

◆ 主 催 岡山県、（公財）岡山県産業振興財団

◆ 共 催 中国職業能力開発大学校

◆ 受講料 無 料

◆ 定 員 40名程度

◆ 申込方法 裏面の申込書によりFAXでお申し込みいただくか、必要事項をご記入のうえメールでお申し込みください。

◆ 申込先 （公財）岡山県産業振興財団ものづくり支援部 担当：清水、大平
〒701-1221 岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山内
TEL 086-286-9651 FAX 086-286-9676 E-mail : sangaku@optic.or.jp

◆ 申込締切 令和元年11月15日（金）

切削加工技術セミナーⅡ 「切削加工工程の改善ツール」

セミナー参加申込書

必要事項を記入のうえ、令和元年11月15日（金）までに、下記申込先にFAXまたはEメールでお申し込みください。

企業・団体名		
連絡先	〒	
	電話：	
	FAX：	
E-mail：		
参加者	役職	氏名

【申込・問い合わせ先】

公益財団法人 岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 清水、大平
〒701-1221 岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山3F
TEL 086-286-9651 FAX 086-286-9676 E-mail : sangaku@optic.or.jp